千代田中学校だより
自ら一歩前へ
一人ひとりが輝き
笑顔と感動があふれる学校
平成30年11月8日
第 20 号
校長　山田正彦

「ほんまにようやった！」感動しました

千代田中学校２学期最大の行事である文化祭を，約 280 人の家族の皆さんや地域の方をお迎えし行いました。文化部・ソーラン隊や千代田中太鼓の発表によるオープニングから，その幕が開きました。各学級や学年による合唱は，声質の安定からいうとさすが３年生です。でも，１年生のハツラツさ，２年生の３年生にせまりくる迫力も，感じ取ることができました。そして，今年度初めての企画である全校合唱は，１学期から生徒朝会で練習するなど，わずかな時間でコツコツと取り組んできました。どうしてもコンクール形式となる学級・学年の合唱の練習に時間の多くを使ってきました。とは言っても，約２６０名の全校生徒による合唱，この人数での合唱は他校にはできないもので，千代田中学校の売りの一つです。君たちの気持ちも力も抜かないぞという思いが伝わってきました。その迫力や響きを私は独り占めするかのように聞かせていただきました。本当にすてきな歌声を聞かせていただきました。ありがとう。

また，吹奏楽部の発表や英語暗唱大会に出場した生徒の発表，趣向を凝らした生徒会企画，授業で取り組んできたことの展示もあり，文化の花が体育館に咲いていました。吹奏楽部は，この夏に行われたコンクールで，念願の「金賞」をいただき実力もつけてきました。１１月１７日（土）には，オータムコンサートを本校体育館で開催します。きっとすてきなコンサートになることでしょう。午後からの４時間，心の中にしっとりとした余韻が残る，そんな時間を過ごすことができました。全校生徒の皆さんには，「ほんまにようやった！」と言いたし，感動をもらった文化祭になりました。生徒の皆さん全員が，私にとって自慢の千代中生です。（この便りにはわずかな写真しか載せられないので，校内掲示に少しいろいろな写真を載せています。そちらも見てください）

子供達の歌・ピアノ・指揮と，どれをとってもすばらしかったです。本当によく練習してきたんだなと思いました。出入りもかっこよかったです。学年が上がるたびにレベルも上がり見ごたえがあり感動しました。来年も楽しみです！　（保護者より）

「町を教室に・町の大人を先生に」自ら一歩前に！

３年目を迎えた「きたひろしま JOB トライアル」ですが，今年度に入りバンクに登録していただいた事業所や，体験の場をご提供いただいた団体・事業所も少しずつ増えています。先日は，千代田まつりの会場準備に７名の生徒が参加をしました。はじめは少し戸惑いもあるのか消極的な感じでしたが，少し時間がたつと笑顔も見えはじめテキパキと動けるようにもなりました。「アメリカンというロープの結び方を教えてもらい，できるようになりました」と少し誇らしげに話してくれた生徒もいました。この取組の良さは，仕事やいろいろな活動を体験することで，その内容等を知るということに加え，地域の大先輩（ひと）とかかわりがもてるところにあります。「ひと」とかかわることを通して，いろいろなことを感じ取ることができたり考えたりすることに大きな意味があります。男子生徒の参加が少ないように思うので，男子もチャレンジしてみてください。とにかく自ら一歩前に踏み出し，体験をしてみてはどうでしょうか。必ず自分にとってプラスになります。自分ひとりでは心細い人は，友だちを誘って参加してみてはどうでしょうか。皆さんの応募待っています。